

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール; musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

人を大切にすることの企業の実現を

10月末の早期退職の結果は、7446人となったと公表されました。その影響は、部門ごとに違うものの今後の経営に大きな影響があるとも言われており、将来に渡る安心経営が求められます。

産業革新機構が参入？

11月11日の毎日新聞電子版で、経営不振に陥っている半導体大手ルネサスエレクトロニクスが、政府系ファンドの産業革新機構が主導する再建案を受け入れる方向で最終調整に入ったことが10日分かつ

た。今週末に正式合意する見通しだ。ルネサスに対する2000億円の出資には、トヨタ自動車やパナソニックなどの顧客企業も参加。このうち500億円は生産拠点の閉鎖や人員削減などのリストラ資金とは別枠とし、研究開発などの成長投資によって先端技術の強化と海外への技術流出の防止を図る。ルネサスの赤尾泰社長は退任し、機構が選んだ新経営陣が再建を引き継ぐ方向だ。米系ファンドによる買収案も一時有力視されたが、苦境に立つ国内半導体メーカーを「官民連合」で支える構図が固まっ

た、と報じています。

豊田会長が前向き発言

11月16日の産経新聞電子版で、日本自動車工業会の豊田章男会長（トヨタ自動車社長）は16日の定例会見で、経営再建中の半導体大手ルネサスエレクトロニクスへの支援について、「依頼があれば、自動車業界としても何かしら頼りにしてもらってもいい」と前向きな考えを表明した。豊田会長は、東日本大震災でルネサスの工場が被災し、部品のサプライチェーン（供給網）に大きな影響が出たことに触れ、「中小や零細企業も含め、『オールジャパン』で日本のものづくりを守っている。国の指導を仰ぎながら、みんなで日本のものづくりを守っていきたい」と述べた、と報じています。

将来に渡って安心・安全

こうした内外の状況を受け職場にとつて重要なことは、人を大切にすることの経営施策の実現ではないでしょうか？

今後の労使協議などに職場から意見反映を強めていきたいと思います。

集積回路

*職場では、早期退職の募集が終わったと思うと、電機連合が組織内候補（東芝労組出身）の支持拡大活動が取り組まれています。その目標は、組合員数の2倍とする大きな規模となっています。そのチラシには「電機産業の活力が日本を支えるパワーになる。いまこそ日本に活力を与え、働く職場の元気をつくる政策を実現する」としています。さらに「国政レベルでの産業政策・社会政策の取り組みは必要不可欠になっていきます」としています。ところが現実には、現在強引に進められている電機情報産業での13万人リストラに対して、産業別労組の役割を放棄し、民主党政権はこの人減らしを政治の場で労働者の生活を守る施策すら言明できないのが実態になっています。今度の総選挙で「ぐるみ選挙」や労働者を守らない政党にNOを突きつけましょう。

アンケート葉書に回答を

電機労働者懇談会は、全国規模で「13春闘生活改善アンケート」を実施しています。回答は、配布している「アンケート葉書」の郵便投函やWEBサイトからもできます。

既にWEBサイトでは、日本ビル・玉川・川尻・米沢・武蔵・RMS・滋賀・ソリューションズ・北伊丹・西条などから届いています。

職場では、早期退職が実施されたばかりで「賃上げ」どころではないとの意見もありますが、毎月の賃金が減額され、一時金も翌年度から1ヶ月分を配分するなど、働き分に応じた所得が支給されていません。

生活実態の改善を求めていく事が重要で「このままでは生活できない。住宅ローンの支払いや子供の教育費に廻せない。出張へ行けば毎回赤字。福利厚生もない。本当に何とかしてほしい。希望を持てるような会社にしてほしい」との要望・意見が寄せられています。

職場たより

業務の適正配分を

(日立超し)では、11月1日から黒字化緊急対策が実施されています。2012年下期は絶対に黒字化を達成する必要があり、時間外労働の手当支出が予算を超過しているため、それが予算未達の要因の一つになっているとの事です。

そのため、業務の適正配分と平準化、定時出勤の励行、深夜労働の原則禁止、定時出退勤日の設定、休出ゼロの日の設定、代休取得の徹底などが実施されています。また、時間外労働予

まだら模様の職場

10月末に、何百人もの社員が玉川事業所を退職して行かれました。11月になって当然ながら個人の平均的な負担は増大しているのですが、よくよく周囲を観察してみると、ものすごく大変になっている人がいる一方で、以前よりも「楽」になっているような人もいます。退職者の業務を直接引き継いだ人は大変だけれど、その人の業務が滞ることで全体の仕事の流れがペースダウンし、その周辺の人に多少の余裕が生まれているのかも知れません。そういえば電子メールの受信件数も、4割くらい減りました。社員の減った割合以上に、仕事の回転が悪くなっているのではないかと気がします。(投稿)

算を大幅に超過している部門に対しては(勤労)が個別に状況確認を行なう事になっていきます。過度な時間外労働は、本人の健康や生活にとっても大きな問題であり、削減する必要があります。しかし、業務の適正配分や平準化はそんなに簡単に出来るものではないという意見もあり、職場では大きな課題となっています。(A)

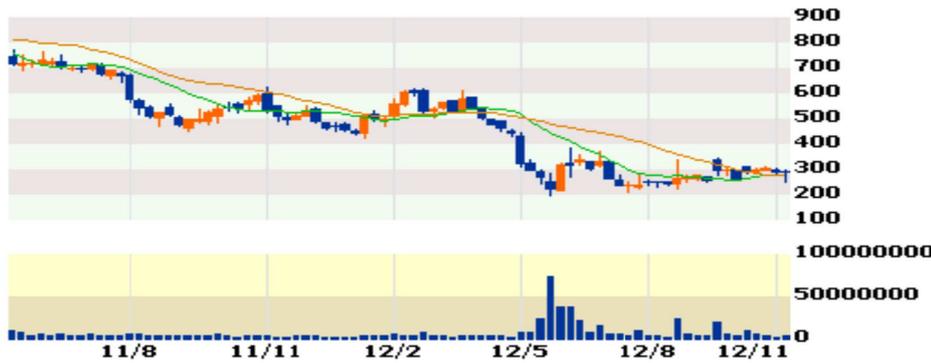
退職送別会を開催

武蔵事業所では、10月31日に400人近くもの早期退職がされたと言われています。退職者がいる職場では「退職送別会」が多く開催され、二次会でも夜遅くまで在職中の話題

が話し合われていました。今後の生活設計をどうするかそれぞれ考えられている様ですが、早期に退職される無念さが伝わってきました。(B)

株価情報について

ルネサスの株価の推移を長期的に見ると、今年5月の決算発表時を底にしてから低水準での推移が伺えます。(C)



(C) Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd.

絵手紙でご挨拶



休憩室

◆「電機のリストラ13万人」国会予算委員会で追求人を大切にする企業へ

◆「原発ゼロ」流行語大賞の50語にノミネートされる

◆「むごい殺人」コンクリート詰めもストーカー殺人も

◆「年内解散の風吹く」太陽の党までできる国民の願いを托そう

編集後記

今回の早期退職募集に対して応募が多かったとの評価がありますが、誰もが辞めたくて辞めたものではありません。私にも後日「整理解雇で脅かされた」との訴えの電話がありました。又、経営不安もあったでしょう。その後の職場も業務量が増大し大変になっているとの訴えも届いています。今後の会社経営に労働条件の改善を求め、実現をさせていきましょう。(T)